

中・高・大学生のための金融・経済学習コンテスト

日経STOCKリーグ

～株式投資を通じて社会をまなぼう!～

募集要項

第22回

最優秀賞のほか、
中学・高校・大学の
各部門で表彰

リモートでの協議による
レポート作成も

参加
チーム
募集

累計13万人以上が
参加

第1次締切 2021年6月30日(水)

最終締切 2021年9月9日(木)

主催：日本経済新聞社
後援：文部科学省、金融庁、日本証券業協会、日本取引所グループ、全国公民科・社会科教育研究会、
一般財団法人 日本私学教育研究所、公益財団法人 全国商業高等学校協会、全国高等学校長協会

特別協賛：野村ホールディングス株式会社

日経STOCKリーグとは

中学生・高校生・大学生のための金融・経済学習コンテスト。

参加学生が経済や株式投資に触れながら企業を知り、社会を見る目を養うことができる学習プログラムです。

「中学」「高校」「大学・専門学校」の各部門で構成、2000年に始まり累計約13万人以上の学生が参加。

2021年で第22回を迎えます。

コンテストの流れ

step
01.



3～5人でチームを組む

同じ学校内でチームを組み、指導教諭(教員)と一緒に申し込む

step
02.



レポートを作成

テーマを設定し、それに沿った株式ポートフォリオを組み、学んだことなどをまとめる

step
03.



レポート提出

A4用紙30ページ以内にまとめ、公式学習サイト「man@bow」から提出

日経STOCKリーグで養われる力

自ら考え主体的に取り組む力、チームワークやコミュニケーション能力

中学生は

経済や金融の基礎的な理解に

高校生は

キャリア教育のきっかけに

大学生は

社会に出る前の準備に

サポート体制も充実

01.



レポートフォーマット

02.



オンライン授業

03.



学習教材

04.



説明会

05.



公式学習サイト
「man@bow」

参加者の声

自分達で設定したテーマをもとに経済全体に気を配り、理解を深めることができました。

(中学生)

株や投資のことだけでなく、グループの仲間を信じて行動することを学べました。社会に出てから、今回の経験が活かせそうです。

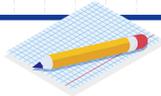
(高校生)

今まで、投資は難しい、怖いというイメージで自分にはあまり関係のない話だと思っていました。しかし、今回の参加を通して、投資先の考え方を学ぶことができたり、投資へのイメージがプラスに変わりました。

(大学生)

株式投資の知識を得るとともに、レポート作成を進めるなかで生徒が知らない一般的なにも知られていない隠れた優秀な企業を知る機会となるので、面白い企画だと思います。

(教員)



学習について

学習教材を使って学習しながら、レポートを作成してください。



●学習の流れ



Point

●レポート作成の流れ

1 基礎学習



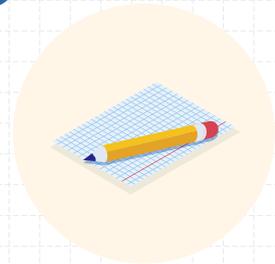
公式学習サイトからダウンロードできる教材を使って、経済や投資の基礎を学習してください。

2 テーマ・ポートフォリオ設定



自分たちの関心・問題意識から投資テーマを設定、テーマに沿った株式ポートフォリオ(10銘柄以上20銘柄以下)を組んでください。

3 レポート作成



なぜそのテーマか、設定したポートフォリオの値動きやそれを見て気がついたこと、学んだことをレポートにまとめてください。

◎「バーチャル投資システム」について

仮定の株式売買を行う日経STOCKリーグオリジナルシステムです。チーム登録後から利用できます。ポートフォリオを組む際に、どの銘柄を選定するか、仮定の売買を通じて検討してください。ポートフォリオに組み入れる銘柄が決まったら、値動きを考察してください。

※ポートフォリオの最終的な評価額は審査に全く関係ありません。最長7カ月超、組み入れ銘柄の値動きを考察できます。組み入れ銘柄が決まり仮想資金500万円を改めて配分したい場合などには、ポートフォリオの組み入れ銘柄と評価額をリセットする「リセット機能」をご利用ください。(「リセット機能」は11月末まで、各チーム2回まで)。



●公式学習サイト・学習教材

公式学習サイト「man@bow」の機能

- 第22回日経STOCKリーグの情報更新
- 「STOCK FANTASY」 ●学習ガイドブック・レポートフォーマットなど「基礎学習」のための教材のダウンロード
- 参加者向け動画の公開 ●バーチャル投資システムへのアクセス
- レポート提出受付 ●過去の事例の紹介 など

教材

- 「STOCK FANTASY」 ●学習ガイドブック ●参加者向け動画 ※以上「man@bow」にて公開
- 日本経済新聞(10月以降、希望者のみ)
- 日経電子版(有料会員サービス)(10月以降、希望者のみ)
- NIKKEI Asia(有料会員サービス)(10月以降、希望者のみ)／一次締切までに申し込みの先生、7月上旬から)
- 日経STOCKリーグ記念本(一次締切までにお申し込みの先生／初参加の先生)

※日本経済新聞、日経電子版とNIKKEI Asiaのご利用については7月下旬から希望登録を受け付けます。
※日経電子版とNIKKEI Asiaの有料会員サービスをレポート提出締切日まで無料でご利用いただけます。



スケジュール

参加申込み期間

2021年
5月17日(月)

公式学習サイト「man@bow」
(<https://manabow.com/>)から参加登録

登録受付開始

参加チームに対し、随時ID/パスワードを連絡
「バーチャル株式体験学習」開始



6月30日(水)

第1次参加申込み締切

※第1次締め切りまでにお申込みの先生には、日経STOCKリーグ記念本をお送りします。
また、NIKKEI Asiaの有料会員サービスも7月上旬からご利用いただけます。

7月11日(日)

説明会開催

※ライブ配信にて実施、アーカイブ収録も予定しています。(一部を除く)

実施期間

9月9日(木)

最終参加申込み締切

10月1日(金)

日本経済新聞、日経電子版、
NIKKEI Asiaの配布・閲覧開始
※希望者のみ

2022年
1月11日(火)

レポート提出締切

1月下旬

一次審査通過レポート発表

2月中旬

入選レポート発表



審査期間 & 結果発表

2月下旬

最終審査会 / 結果発表ライブ

3月12日(土)

表彰式等のイベント ※予定

3月20日(日)～
25日(金)

最優秀チームの海外研修旅行 ※予定





応募概要

内容

中学生、高校生、大学生を対象とした金融・経済学習コンテストです。
投資テーマを決め、ポートフォリオを作成し、レポートにまとめて提出してもらいます。
レポートの提出締め切りは2022年1月11日(火)午後5時です。

参加資格

国内・海外在住の中学生、高校生、大学生(短期大学、専門学校・各種学校生含む)

*1チーム3~5名(厳守)とし、同じ学校、同じ部門(中学・高校・大学・専門学校)単位で申し込んでください。同じ学校内であれば、チーム編成はクラス、クラブ、ゼミなど自由です。*原則、ご指導いただく教諭(教員)と一緒にご参加ください。指導教諭(教員)1名につき何チームでもご参加いただけます。*但し、指導教諭(教員)がいない場合でも参加は可能です。詳細は事務局までご連絡ください。

参加申込方法

公式サイト「man@bow」(<https://manabow.com/>)よりお申し込みください。
他の方法(電話、FAX等)での参加申込みはお受けできません。予めご了承ください。

説明会

ご指導いただく教諭(教員)や参加学生向けに、7月11日(日)にライブ配信にて説明会を開催します。
説明会では学習方法などをご紹介するほか、質問にもお答えします。

賞

●最優秀賞(全参加チームより1チーム)

チームメンバー全員を海外研修旅行にご招待(2022年3月20日~25日予定)

●部門優秀賞(中学、高校、大学部門より各1チーム、計3チーム)

[中学部門] ユニバーサルスタジオ・ジャパンまたは東京ディズニーリゾートにチームメンバー全員をご招待(1泊2日)

[高校・大学部門] 賞金20万円

●敢闘賞(中学、高校、大学部門より数チーム)

[中学部門] 図書カード5万円分

[高校・大学部門] 賞金5万円

●アイデア賞(中学、高校、大学部門より数チーム)

[中学部門] 図書カード3万円分

[高校・大学部門] 賞金3万円

●ルーキー賞(参加回数が3回以内の中学、高校、大学部門より数チーム)

[中学部門] 図書カード3万円分

[高校・大学部門] 賞金3万円

●NOMURA Award(特別賞)

これまで日経STOCKリーグを通じて、金融・経済教育の普及にご尽力いただいた指導教諭(教員)の方々を野村ホールディングスより表彰します。

*受賞チームは2022年2月下旬に決定・発表します。*受賞チームにはメールにて通知する他、man@bowサイトでも発表します。*「表彰式」にて最優秀賞、部門優秀賞、敢闘賞、アイデア賞、ルーキー賞、NOMURA Award(特別賞)の表彰を行いますので、受賞したチーム、指導教諭(教員)の方々は表彰式にご出席ください。(交通費は支給いたします)

表彰式

開催日:2022年3月12日(土)(予定)

会場:東京都内(予定)

*表彰式の模様は写真や動画で撮影し、受賞校名、受賞者名、ご登壇内容やプレゼンテーション内容も含めて各媒体で紹介することがあります。予めご了承をお願いいたします。

(掲載予定媒体)

日本経済新聞、man@bowサイト、日経チャンネル(日本経済新聞社の映像コンテンツポータルサイト)、

日経STOCKリーグのパンフレット ※表彰式終了後、公式学習サイト「man@bow」に入賞チームのレポートを掲載予定です。



レポート提出要項

レポート課題

①レポートフォーマット「基礎学習」の実施(必須)

②レポート作成

※レポートフォーマットの「レポート書式」の使用は任意です。

※レポートフォーマットは、公式学習サイト「man@bow」上からのダウンロードをお願いします。

レポートの 体裁

・「基礎学習」「レポート部分」合わせてA4用紙30ページ以内(表紙含む、字の級数は10.0pt以上)

・ファイル形式はPDFを推奨(但し、ワード、エクセル、パワーポイントでも対応します)

<注意事項>

※「基礎学習」を実施していないレポートは審査の対象外となります。正誤は審査対象ではありません。

※上記枚数をこえるレポートは審査の対象外となります。

※「レポート書式」を使用する場合は、枠を外しても構いません。

※レポートの中で取り扱うデータは出典を明記してください。

※個人情報および著作権の対象となる文章・画像については、man@bow等に掲載の際、修正をお願いする場合があります。

※図表やグラフを用いる際には、文字の大きさは視認できる級数にしてください。

レポート 審査の ポイント

①経済や株式投資の理解

②ポートフォリオの創造性、ユニーク性

③表現力・文章力

④学習への熱意・意気込み(アンケート調査や企業へのアプローチなどを含む)

⑤ポートフォリオの理論性、専門性 ※大学・専門学校部門のみ。

※ポートフォリオが10銘柄以上20銘柄以内で構成されていない場合、審査の対象外となります。

※ポートフォリオの評価額は審査と関係ありません。

提出方法

公式学習サイト「man@bow」内の専用提出フォームからご提出ください。

提出締切日

2022年1月11日(火) 午後5時

最優秀賞受賞チームのメンバーは

海外研修旅行にご招待

日経STOCKリーグオリジナルの研修旅行です。



※感染症の流行状況等により、中止になる場合があります。

グローバルな視座育成と取り組みやすさも追求

Asia300

レポートのポートフォリオに「日経アジア300」を組み入れ可能、アジアの企業も投資先の選択肢に。

日本国内上場株式のみならず、世界経済の成長センターとして存在感を増すアジア企業の株式をポートフォリオに組み込むことができます。

※日経アジア300銘柄の組み入れは必須ではありません。

日経アジア300(Asia300)

中国、香港、台湾、韓国、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム、インドの計11カ国・地域の有力企業を対象に日本経済新聞社が選んだ約300社の有力上場企業群です。



「LINE」と連携、バーチャル投資がスマホでスムーズにできます。

LINEに日経STOCKリーグの公式アカウントを設けています。ご自身のLINEアカウントからバーチャル投資システムにアクセスし、株価を調べたり、株式の売買ができます。グループトークで、情報共有もスムーズにできます。

AO入試でもアピールできる!?

新学習指導要領にも沿う、 日経STOCKリーグに 取り組むことで養われる力。

変化の激しい社会において、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力が求められています。日経STOCKリーグは、これらに加えてチームで取り組むことを通じて協調性も養われ、これからの時代にますます求められる総合的な力を養う格好の舞台です。過去21回開催してきた中で、入賞チームのメンバーがAO入試でアピールして高評価を得た事例も多く聞かれています。



完全リモートでの入賞事例も!

ウィズコロナの新常態(ニューノーマル)でも 取り組めるプログラム。

コロナ下での実施となった昨年の日経STOCKリーグでは、参加チームの指導環境やメンバー間の協議、企業取材の方法に大きな変化が見られました。リモートでの相互連絡が増え、一度も顔を合わせずに仕上げたレポートが見事入賞したチームも。従来、都市圏以外の参加チームから企業訪問が難しいという声があがっていましたが、リモート取材で場所の制約がなくなりました。熱意と行動力があれば、様々な企業にアプローチできます。



ご登録・参加申込み

<https://manabow.com/>

第一次締切:6月30日(水)

最終締切:9月9日(木)



問い合わせ先:「日経STOCKリーグ」事務局

〒104-0045 東京都中央区築地4-3-3 東銀座ビル3F TEL.03-3545-9823 FAX.03-3545-6993
E-mail:stockleague@info.email.ne.jp